

各 位

2021年12月23日

旭化成株式会社

組織改正および人事異動について

◆組織改正および役員等の異動について

(2022年4月1日付)

【本件に関するお問合せ先】
広報部 TEL:03-6699-3008

組織改正および役員等の異動について

今般、下記のとおり組織改正および役員等の異動を行いますので、お知らせいたします。

▼組織改正

(発令日:2022年4月1日)

【旭化成株式会社関係】

1. マテリアル領域において、以下の組織改正を行う。

(目的:マテリアル領域を提供価値・マーケットを意識した事業運営に転換し、既存事業強化と次の成長分野への経営資源シフトによる事業拡大を加速させるため。)

- (1) 現行の「基盤マテリアル事業本部」、「パフォーマンスプロダクツ事業本部」、「スペシャルティソリューション事業本部」という3事業本部制から「環境ソリューション事業本部」、「モビリティ&インダストリアル事業本部」、「ライフイノベーション事業本部」からなる3事業本部制に再編する。
- (2) 「旭化成エレクトロニクス」を新設する「ライフイノベーション事業本部」に移管する。

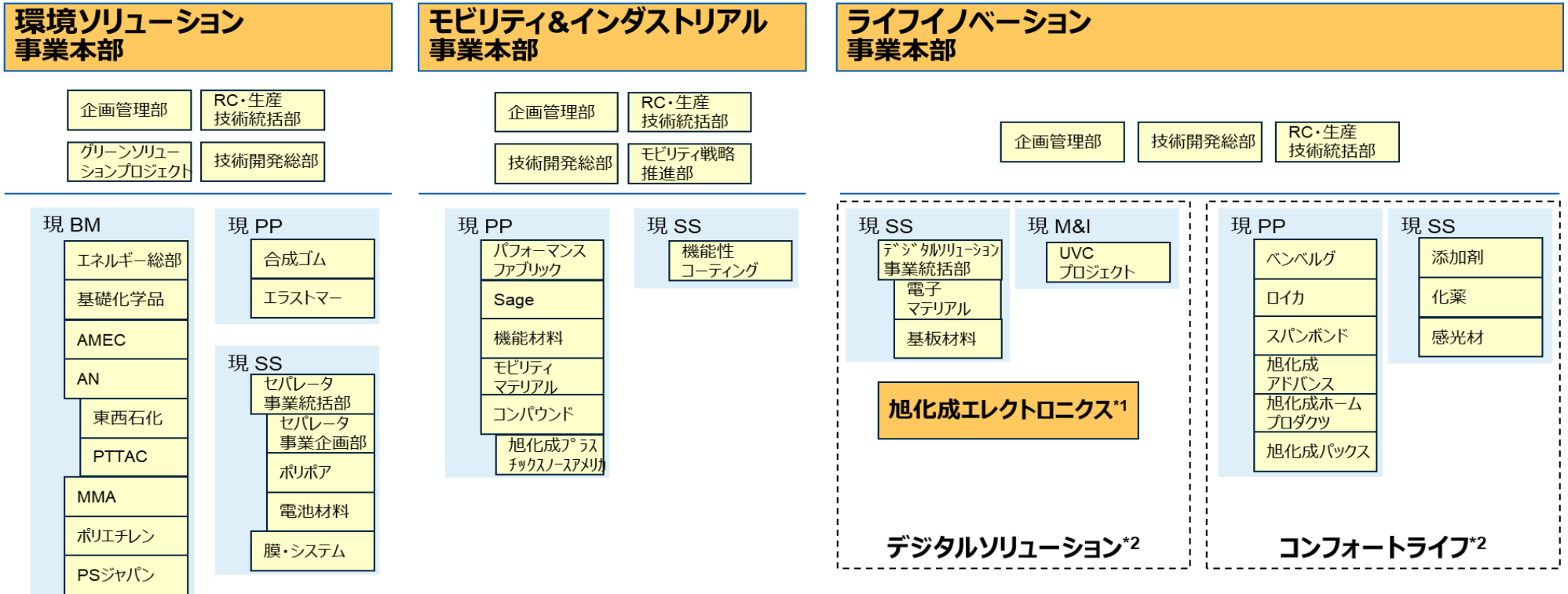
<参照>図1:マテリアル領域 新体制図

2. 研究・開発本部において、以下の組織改正を行う。

- (1) 「繊維技術開発センター」と「高機能ポリマー技術開発センター」を統合し、「サステナブルポリマー研究所」へ改称する。
- (2) 「研究開発センター」を「蓄エネルギー研究所」に改称する。
- (3) 「高機能マテリアルズ技術開発センター」を「先端材料・システム研究所」に改称する。

<参照> 図1: マテリアル領域 新体制図

■ : 部門格組織 □ : 事業部格組織



(注)BM: 基盤 マテリアル事業本部 PP: パフォーマンスプロダクツ事業本部 SS: スペシャルティソリューション事業本部 M&I: マーケティング&イノベーション本部

*1: 「旭化成エレクトロニクス」は引き続き部門格の事業会社として運営する。旭化成エレクトロニクス内の事業部格組織はこれまでと同様とする。

*2: 「デジタルソリューション」、「コンフォートライフ」は組織ではなく、事業運営上の括りとして扱う。

▼役員等の異動

(発令日:2022年4月1日)

※下線部は、担当職務です。

【旭化成株式会社関係】

新 職	旧 職	継 続 職	氏 名
▽環境ソリューション事業本部長 環境ソリューション事業担当	(基盤マテリアル事業本部長 基盤マテリアル事業担当)	常務執行役員	小野 善広
▽環境ソリューション事業本部 セパレータ事業統括部長 環境ソリューション事業担当補佐(セパレータ事業担当)	スペシャルティソリューション事業担当補佐 (セパレータ事業)	上席執行役員	松山 博圭
▽モビリティ&インダストリアル事業本部長 モビリティ&インダストリアル事業担当	(パフォーマンスプロダクツ事業本部長 パフォーマンスプロダクツ事業担当、 旭化成アドバンス)	上席執行役員	桑葉 幸文
▽ライフインノベーション事業本部長 ライフインノベーション事業担当	(スペシャルティソリューション事業本部長 スペシャルティソリューション事業担当)	常務執行役員	山岸 秀之
▽ ライフインノベーション事業担当補佐(コンフォートライフ事業担当)、旭化成アドバンス担当、旭化成ホームプロダクツ担当、旭化成パックス担当	(パフォーマンスプロダクツ事業本部 ロイカ事業部長)	上席理事	芳賀 伸一郎

以 上